

2015年度一般入学試験・問題訂正一覧(事前・当日・事後)

試験日	該当学部	試験科目	出題ミス内容		対応措置
2月11日	政治経済学部 (た)	日本史B	P.2 下から3~4行目 (誤)その人物の名前を (正)その人物の姓名を	事前	
			P.6 [II] 問6 E (誤)渡会家行 (正)度会家行	事後	解答に影響がないため、特別な措置は講じず。【HP公開】
		数学	P.9 [II] の設問において、上から4行目の後ろに「ただし、 = √」の場合を除く。」との条件が必要であったところ、記載していなかった。	事後	該当設問については、全員正解とした。【HP公開】
2月13日	文学部 (は)	日本史B	P.17 [V] 設問4において、トルーマンとすべきところ、ルーズベルトと表記した。	事後	該当設問については、全員正解とした。【HP公開】
2月14日	法学部 (あ)	世界史B	P9. 設問[III]問2(ア)について、A~Eの5つ選択肢から誤っているものを解答させるところ、選択肢Bについての表記に誤りがあった。(選択肢Bを削除)	当日	
		政治・経済	P11. 設問[IV] 問2 (イ)選択肢A (誤)国連食料農業機関(FAO) (正)国連食糧農業機関(FAO)	事後	解答に影響がないため、特別な措置は講じず。【HP公開】
2月15日	農学部 (か)	日本史B	P. 34 上から6行目 (誤)…南朝の正当性… (正)…南朝の正統性… P. 39 上から6行目 (誤)B1627(寛永4)年, … (正)紫衣着用の勅許を無効とする… P. 47 下から7行目 (誤)E両締約国ハ旅順大租借… (正)E両締約国ハ旅順大連租借…	事前	
			P.34 [II] 問8 選択肢C (誤)内乱を南朝・北朝双方の立場から描いた (正)内乱を描いた	当日	
			P.28 [I] 問8において、正解が複数存在した。	事後	該当設問については、正解を複数とした。【HP公開】
			P.44 [IV] 問5において、選択肢の中に正解が存在しなかった。	事後	該当設問については、全員正解とした。【HP公開】
		地理B	P. 56 上から12行目 (誤)…空欄①～③… (正)…空欄①, ②… P. 76 下から4行目 (誤)…地図記号 △… (正)…地図記号 ♀…	事前	
	化学		P. 33 上から2行目 (誤)…化合物を目視による (正)…化合物から目視による P. 39 下から4行目 (誤)…処理水に含まれていていた… (正)…処理水に含まれていた…	事前	
			P.28上から1行目から2行目の問題文において、「それぞれ2個と4個存在する」とすべきところを、「それぞれ4個と2個存在する」と表記した。	事後	解答に影響がないため、特別な措置は講じず。【HP公開】

地理歴史・公民(世界史B, 日本史B,
地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で96ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まれない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「解答科目マーク欄」に1つマークし、「解答科目名」記入欄に解答する科目名を記入しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しきずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
○	○ × ○

日本史 B

(解答番号 1~41, 101~109)

[I] 次の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 1~8, 101~102)

710(和銅3)年、元明天皇は藤原京から奈良盆地北部の平城京へと遷都した。

この後、山背国の (1) • (2) に遷都するまでを奈良時代という。

平城京には天皇の生活の場である内裏、政務・儀礼の場である大極殿・朝堂院、そして二官・八省などの官庁がおかれていた。人口は約 (3) 万人といわれる。

都は中央を南北に走る朱雀大路で東の左京と西の右京とに分けられていた。左京・右京には官営の市が設けられ、地方から運ばれた産物、官吏たちに現物給与として支給された布や糸などが交換された。708(和銅元)年、武藏国から銅が献上されると、政府は年号を和銅と改め、7世紀の (4) 天皇のころに鋳造した富本錢に続けて、唐にならい (5) を鋳造した。

中央と地方を結ぶ交通制度としては、都を中心に七道の諸地域へのびる官道(駅路)が整備され、約16キロごとに駅家を設ける駅制がしきれ、官吏が公用を利用した。地方では、駅路と離れて郡家などを結ぶ道(伝路)が交通体系の網目を構成した。地方の (6) には、政務・儀礼をおこなう政庁(国衙)や各種の実務をおこなう役所群・倉庫群・国司の居館などが設けられて、一国内の政治・経済の中心地となった。 (6) の近くにはのちに国分寺も建立され、文化的な中心ともなった。

問 1 空欄(1)と空欄(2)に入る適切な用語を下記の共通語群から一つずつ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、空欄(1)の解答番号を1とし、以下番号順に解答欄にマークすること。(解答番号1～2)

[共通語群]

- | | | |
|--------|-------|-------|
| A 恭仁京 | B 平安京 | C 難波京 |
| D 紫香楽京 | E 長岡京 | F 福原京 |

問 2 空欄(3)に入る適切な数字を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号3)

- | | | |
|------|-------|------|
| A 1 | B 2 | C 10 |
| D 50 | E 100 | |

問 3 空欄(4)に入る適切な名称を下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号4)

- | | | |
|------|------|------|
| A 弘文 | B 天智 | C 孝徳 |
| D 齊明 | E 天武 | |

問 4 空欄(5)に入る用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号101)

問 5 空欄(6)に入る用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号102)

問 6 下線部(ア)に関連して、八省に該当しないものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号5)

- | | | |
|-------|-------|-------|
| A 大蔵省 | B 民部省 | C 宮内省 |
| D 中務省 | E 文部省 | |

問 7 下線部(イ)に関連して、律令国家における官吏について記述した文章として
もっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答
番号 6)

- A 国家・天皇・尊属に対する罪は重罪とされたが、位の高い官吏の場合は減免された。
- B 九州の沿岸を守る防人には多く東国の兵士があてられた。
- C 官吏にはその位階や官職に応じた給与とともに、年1回あたえられる現物給与の季禄もあった。
- D 地方組織として国・郡・里がおかれ、このうち国を治める国司、郡を治める郡司には中央の貴族が派遣された。
- E 調・庸・雜徭などの税負担は五位以上の官吏に限って免除された。

問 8 下線部(ウ)に関連して、現在の都府県が当時の行政区画である七道のどれに
属するか、その組み合わせとしてもっとも適切なものを一つ選んで、その記
号を解答欄にマークせよ。(解答番号 7)

- A 青森県、福島県、埼玉県—東山道
- B 高知県、和歌山県、広島県—南海道
- C 島根県、兵庫県、福井県—山陰道
- D 鹿児島県、熊本県、山口県—西海道
- E 山梨県、茨城県、愛知県—東海道

問 9 下線部(エ)に関連して、律令国家と仏教の関係について記述した文章として
もっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答
番号 8)

- A 聖武天皇の娘である孝謙天皇は、752(天平勝宝4)年に大仏造立の詔を
出した。
- B 9世紀に入ると、空海は東大寺戒壇の受戒制度に対抗すべく、新しく独
自の大乗戒壇の創立をめざした。
- C 国分寺や国分尼寺の建立には莫大な費用がかかるため、実際にはごくわ
ずかしか造られなかった。
- D 聖武天皇は鎮護国家の思想によって国家の安定をはからうとし、741(天
平13)年に国分寺建立の詔を出した。
- E 769(神護景雲3)年、称徳天皇が道鏡に皇位を譲ろうとする事件がおこ
ったが、この動きは藤原仲麻呂によって阻止された。

[II] 次の1~4の文章を読み、以下の設間に答えよ。(解答番号 9~16, 103~104)

1 1068(治暦4)年、ときの摂政・関白を外祖父にもたない後三条天皇が即位した。後三条天皇は、摂関政治に不満をいだいていた受領層などの中級貴族の支持を背景に、(1)のような学識のある貴族を登用して、摂関家をはばかることなく、国政にとりくんだ。

1069(延久元)年、後三条天皇は、荘園の拡大で公領が減少し始めたため、
(ア) 延久の荘園整理令を出して、すべての荘園を中央で調査し、不法なものを没収
して公領の回復につとめた。また、後三条天皇は、従来大きさがまちまちであった柵の統一基準を定めた。これは(2)とよばれ、後の時代まで長く柵の基準として用いられた。さらに、天皇は、全国耕地の調査に着手し、荘園・公領の別なく全ての土地に賦課する租税を導入して、朝廷財政の再建に実績をあげた。

問1 空欄(1)に入る人物名として適切なものを、下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 9)

- | | | |
|--------|--------|-------|
| A 大江匡房 | B 平正盛 | C 源師房 |
| D 三善為康 | E 慶滋保胤 | |

問2 空欄(2)に入る適切な用語を、解答用紙裏面の解答欄に記入せよ。(解答番号 103)

問 3 下線部(ア)に関連して、荘園整理令に関する記述として適切でないものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 10)

- A 延久の荘園整理令以前にも延喜の荘園整理令をはじめとしてたびたび発令したが、十分な効果は得られなかつた。
- B 延久の荘園整理令では、寺院・神社の荘園は例外とされたが、摂関家の荘園は例外なく整理された。
- C 延久の荘園整理令では、荘園整理の実務を担当する専門機関として記録荘園券契所を設置した。
- D 延久の荘園整理令では、荘園領主からの証拠書類と受領(国司)の報告とを合わせて審査し、基準に合わない荘園を停止した。
- E 延喜の荘園整理令は、口分田不足を阻止するために、貴族らの土地集積などを停止する目的で発布された。

2 鎌倉時代には、平安時代以来の京都を中心とする公家の伝統文化を受け継ぎつつ、武士や庶民の間で広まる新しい文化の動向があらわれるようになった。文学の分野では、武家社会が到来し、宮廷生活を舞台とする物語文学にかわり、院政期に発展した武士や庶民を題材とする文学が隆盛をきわめた。

(イ)

日本の歴史や人々の生活に対する観察による作品も生まれ、摂関家出身で天台座主となった慈円は、末法思想とともに歴史の流れの中に貫かれる道理の観念を重視した史論書『(3)』をあらわした。また、俗世間を離れて生活する隠者の文学もあらわれ、特に『方丈記』は、『徒然草』とともに、鎌倉時代を代表する隨筆作品として後世の文学に大きな影響を与えた。

問 4 空欄(3)に入る著作物として適切なものを、下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 11)

- A 吾妻鏡 B 元亨釈書 C 禁秘抄
D 愚管抄 E 水 鏡

問 5 下線部(イ)に関連して、臨済宗の僧無住がやさしい文体で仏の功德を説き、世俗の説話を集成した仏教説話集はどれか。下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 12)

- A 宇治拾遺物語 B 古今著聞集 C 沙石集
D 十訓抄 E とほずがたり

3 鎌倉幕府が滅亡すると、後醍醐天皇は、1334(建武元)年、年号を改め、天皇を中心とした政治を開始した(建武の新政)。しかし、公家偏重の方針をとったために多くの武士の失望を買い、また、大内裏造営のためにその費用を荘園公領に賦課したために、農民の間にも不満がおこって、新政権は急速に人心を失った。

このような形勢をみて、ひそかに幕府の再建をめざしていた足利尊氏は、1335(建武2)年、北条高時の子時行が反乱をおこして鎌倉を占領したのを機に、その討伐のために関東に下り、新政権に反旗をひるがえした。1336(建武3)年、京都を制圧した足利尊氏は、持明院統の光明天皇を立て、幕府をひらく目的のもとに (4) を発表した。

これに対し後醍醐天皇は京都を逃れ、吉野の山中にこもって、正統の皇位にあることを主張した。ここに吉野の南朝(大覚寺統)と京都の北朝(持明院統)が対立して全国的な南北朝の動乱が始まった。

問 6 空欄(4)に入る適切な用語を、解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。

(解答番号 104)

問 7 下線部(ウ)の反乱を何というか。下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 13)

- A 応永の乱
- B 元弘の変
- C 正中の変
- D 中先代の乱
- E 明徳の乱

問 8 下線部(エ)に関連して、南北朝内乱期の文化に関する記述としてもっとも適切なものを下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 14)

- A 一条兼良が選んだ『新撰菟玖波集』が勅撰に準じられたため、連歌は和歌と対等な位置を占めるようになった。
- B 『職原抄』は、後醍醐天皇に仕えた北畠親房が南朝の正当性と皇位継承の正しいあり方を説いた歴史書である。
- C 『太平記』は南北朝の内乱を南朝・北朝双方の立場から描いた軍記物の代表作である。
- D 南北朝の内乱のころ、寺院や神社・農村で行われていた見世物的な芸能であった猿楽・田楽は、各地で座を作りながら、歌舞・演劇の形をとる狂言として芸術性を高めていった。
- E 『増鏡』は、北朝の立場から室町幕府の成立過程を叙述している。

4 朝鮮半島では、1392(明徳3)年、倭寇の撃退に功績のあった李成桂が高麗国王を退位させ、自ら国王となって、朝鮮王朝(李朝)を始めた。朝鮮も高麗と同様、日本に倭寇の禁圧を求めてきたので、幕府は九州探題の (5) に命じて、倭寇に捕えられていた朝鮮人の送還にあたらせた。

朝鮮は貿易の相手を国家に限定しなかったので、大内氏をはじめ、西国の守護、博多の商人らも貿易でき、その際の通交証として通信符が用いられた。15世紀はじめには通交者が殺到したため、対応できなくなった朝鮮は、対馬の宗氏が発行した渡航証明書の携帯を義務づけるようになった。交易地も乃而浦・富山浦・塩浦に制限した。しかし、1510(永正7)年、この3か所に住む日本人
(オ)居留民への統制強化に反発しておきた暴動をきっかけに日朝貿易は衰えていった。

問9 空欄(5)に入る人物名として適切なものを、下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 15)

- A 今川了俊 B 大内義弘 C 宗 貞盛
D 細川頼之 E 山名氏清

問10 下線部(オ)の暴動を何というか。下記から一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 16)

- A 応永の外寇 B 嘉吉の乱 C 享徳の乱
D 三浦の乱 E 寧波の乱

[III] 次の1~3の文章を読み、以下の設間に答えよ。(解答番号17~24, 105~106)

1 豊臣秀吉は、はじめキリスト教の布教を認めていたが、1587(天正15)年、
^(ア)九州平定におもむき、キリシタン大名の (1) が長崎をイエズス会の教会
に寄付していることを知って、まず大名らのキリスト教入信を許可制にし、そ
の直後、バテレン(宣教師)追放令を出して、宣教師の国外追放を命じた。だが
秀吉は一方で、^(イ)1588(天正16)年に海賊取締令を出して倭寇などの海賊行為を
禁止し、海上支配を強化するとともに、京都・堺・長崎・博多の豪商らに南方
との貿易を奨励したので、貿易活動と一体化して布教がおこなわれていたキリ
スト教の取締りは不徹底に終わった。

問1 空欄(1)に入る適切な人物名を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。
(解答番号105)

問2 下線部(ア)に関連して、安土桃山時代の文化について記述した文章として
適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番
号17)

- A この時代の城は、軍事施設としての機能と城主の居館・政庁としての
機能とを合わせ持つものであった。
- B 障壁画の中心となった狩野派では、狩野永徳が水墨画と大和絵とを融
合させて、新しい装飾画を大成した。
- C 朝鮮侵略の際に朝鮮から活字印刷術が伝えられて、数種類の書籍が出
版された。
- D 書院造に草庵風の茶室をとり入れた数寄屋造が工夫され、京都の桂離
宮の書院はその代表である。
- E 檻間彫刻がさかんになり、蒔絵をほどこした家具調度品や建物の飾り
金具などにも装飾性の強い作品がつくられた。

問 3 下線部(イ)に関連して、その後、江戸時代に入り、幕府がとった貿易政策に関する事項①～⑤について、古いものから年代順に正しく配列したもの

を下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 18)

- ① ポルトガル船の来航禁止
- ② スペイン船の来航禁止
- ③ オランダ人に通商許可
- ④ イギリス人に通商許可
- ⑤ 長崎に出島をきずく

[選択肢]

- A ②④⑤①③
- B ④②⑤①③
- C ③②④①⑤
- D ③④②⑤①
- E ④⑤②③①

2 江戸幕府は大坂の役直後の 1615(元和元)年に、大名の居城を一つに限り(一
(ウ)
国一城令)，さらに武家諸法度を制定して大名をきびしく統制した。徳川家康
の死後，2代将軍徳川秀忠は，1617(元和 3)年に大名・公家・寺社に領知の確
(エ)
認文書を発給し，全国の土地領有者としての地位を明示した。また 1619(元和
5)年 (2) を武家諸法度違反で改易するなど，法度を遵守させるととも
に，長く功績のあった外様大名をも処分できる將軍の力量を示した。秀忠は
1623(元和 9)年には，將軍職を徳川家光にゆずり，大御所として幕府権力の基
礎固めをおこなった。

1632(寛永 9)年，秀忠の死後，3代将軍家光も肥後の外様大名加藤氏を処分
(オ)
し，九州も將軍権力が広くおよぶ地とした。さらに 1634(寛永 11)年，將軍の
代がわりにあたり，30万余りの軍勢をひきいて上洛した。

問 4 空欄(2)に入る人物は，賤ヶ岳の戦い以来，諸戦役で武功を挙げ，関ヶ原
の戦いでは東軍に属し，安芸・備後を領有したが，この人物名を解答用紙
裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 106)

問 5 下線部(ウ)に関連して，当時の江戸幕府と藩の機構について記述した文章
として適切でないものを一つ選んで，その記号を解答欄にマークせよ。
(解答番号 19)

- A 江戸・京都・大坂・長崎・堺などの重要都市を直轄にして，商工業や
貿易を統制し，貨幣の铸造権も握った。
- B 幕府領では，関東・飛騨・美濃などには城代が，その他には代官が派
遣され，町奉行が統轄した。
- C 佐渡・伊豆・但馬生野・石見大森など主要鉱山からの収入が幕府の財
政を支えた。
- D 地方組織では，京都所司代が重要で，朝廷の統制や西国大名の監視な
どをおこなった。
- E 幕府の軍事力は旗本・御家人のほかに，諸大名の負担する軍役で構成
され，圧倒的な力を保持していた。

問 6 下線部(エ)に関連して、江戸幕府における寺院や神社への統制について記述した文章としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 20)

- A 宗派を越えて仏教寺院の僧侶全体を共通に統制するため寺請制度を設けた。
- B 1627(寛永 4)年、幕府に抗議した大徳寺の沢庵らは、流罪に処せられた。
- C 一揆をおこした臨済宗に対しては、拠点の本願寺を東本願寺と西本願寺に分け、それぞれを本山として力を弱めさせた。
- D 神社・神職に対して本末制度を設け、公家の吉田家を本所として統制させた。
- E 寺院が檀家であることを証明する諸宗寺院法度を制定し、仏教への転宗を強制した。

問 7 下線部(オ)に関連して、寛永期の文化について記述した文章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 21)

- A 松尾芭蕉は幽玄閑寂の蕉風俳諧を確立し、『奥の細道』などの紀行文を著した。
- B 京都相国寺の禅僧であった藤原惺窓は、還俗して朱子学などの啓蒙につとめた。
- C 林羅山は家康に用いられ、羅山の子孫(林家)は代々儒者として幕府につかえた。
- D 日光東照宮をはじめ靈廟建築が流行し、神社建築には権現造が広く用いられた。
- E 本阿弥光悦は多才な文化人として知られ、陶芸でも楽焼の茶碗に秀作を残した。

3 近世の前期に、江戸幕府は銀山の開発を直接こころみたが、そのなかで採掘・排水・精錬などの技術が進歩し、17世紀初めに、日本は当時の世界でも有数の金銀産出国になった。鉱山で使われた鉄製のたがね・のみ・槌などの道具や掘削・測量・排水などの技術は、治水や溜池用水路の開削技術に転用された。その結果、河川敷や海岸部の大規模な耕地化が可能となり、幕府や諸藩も新田開発を積極的におこなったため、17世紀から18世紀のはじめにかけて、
全国の耕地は飛躍的に広がった。また、農業技術の進歩もめざましかった。
(カ) 一方、発展する都市人口の消費にこたえるために、漁業や林業などのさまざま
(キ) な産業が発展した。

問8 下線部(カ)に関連して、江戸時代初期から18世紀初期にかけての田畠面積の変化を示したものとして、もっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号22)

- A 98万町歩→189万町歩 B 121万町歩→235万町歩
C 164万町歩→297万町歩 D 215万町歩→438万町歩
E 271万町歩→553万町歩

問9 下線部(キ)に関連して、当時の農業技術に関する記述として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号23)

- A 農業に牛や馬、大型の農具を大規模に利用することはあまり発達しなかった。
B 編などの商品作物生産が発達したところでは、干鰯・粕・油粕などが金肥として普及した。
C 深耕用の備中鍬、脱穀用の千歯扱、選別用の唐箕や千石籠、灌溉用の踏車などの農具が考案された。
D 17世紀中ごろには『廣益国産考』が、同世紀末には最初の体系的農書として『農業全書』が著された。
E 肥料はおもに村内外の山野からとる草である刈敷によつたが、都市周辺部では下肥が用いられた。

問10 下線部(ク)に関連して、その当時の農業以外の諸産業について記述した文
章として適切でないものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。

(解答番号 24)

- A 百姓の零細な農村家内工業は工場制手工業として組織化され、それが
手工業をになった。
- B 林業は、建築資材の大量需要によって急速に発展し、江戸中期には蝦
夷地にまで産地が広がった。
- C 漁業は網漁を中心とする漁法の改良と、沿岸部の漁場の開発によって
重要な産業としての地位を確立した。
- D 製塩業では高度な土木技術を要する入浜塩田が発達し、瀬戸内海の沿
岸部をはじめとして各地で塩の生産がおこなわれた。
- E 鉱山業では17世紀後半になると、銅の生産量が増加し、長崎貿易に
おける最大の輸出品となった。

[IV] 次の1と2の文章を読み、以下の設間に答えよ。(解答番号 25~33, 107)

1. 日清戦争によって清国の弱体ぶりを知った欧米列強は、あいついで同国に勢力範囲を設定していった。まず1898(明治31)年に、ドイツが山東半島の膠州湾を、ついで (1) が遼東半島の旅順・大連港を、さらに (2) は九竜半島・威海衛を、翌年に (3) が広州湾を租借し、各国はこれらの租借地を拠点に鉄道建設などを進めていった。

1900年に入ると、清国では「扶清滅洋」をとなえる排外主義団体 (4) が勢力を増して各地で外国人をおそい、北京の列国公使館を包囲した。清国政府も (4) に同調して、列国に宣戦を布告した(北清事変)。

問1 空欄(1)~(3)に入る国の名称の組み合わせとして適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 25)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| A (1) ロシア | (2) フランス | (3) イギリス |
| B (1) ロシア | (2) イギリス | (3) フランス |
| C (1) イギリス | (2) ロシア | (3) フランス |
| D (1) イギリス | (2) フランス | (3) ロシア |
| E (1) フランス | (2) ロシア | (3) イギリス |
| F (1) フランス | (2) イギリス | (3) ロシア |

問2 空欄(4)に入る用語を解答用紙裏面の解答欄に漢字で記入せよ。(解答番号 107)

問 3 下線部(ア)に関連した記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 26)

- A 日清戦争直前の 1894(明治 27)年、第 2 次伊藤内閣の外相陸奥宗光は日英通商航海条約の調印により、関税自主権を全面的に回復することに成功した。
- B 1894(明治 27)年、朝鮮で東学の信徒を中心に減税と排日を要求する農民の反乱が起きた。
- C 1895(明治 28)年、伊藤博文・陸奥宗光と李登輝とのあいだで下関条約が結ばれて講和が成立した。
- D 下関条約により、清国は日本に対し当時の日本貨で約 2 億円に相当する賠償金を支払うことになった。
- E 日清戦争の戦費は約 4 億円余りで、当時の国家歳入の約 4 倍強という多額であった。

問 4 下線部(イ)に関連して、清国に関する記述としてもっとも適切なものを一つ選んで、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 27)

- A 1912(大正元)年、蒋介石を臨時大統領とする中華民国が成立し、清朝は滅びた。
- B 清国が琉球王国の宗主権を自ら手放したため、1872(明治 5)年、日本は琉球藩を設置し、尚泰を藩王とした。
- C 明治政府は 1871(明治 4)年、清国に使節を派遣して相互の開港や領事裁判権を認める日清修好条規を結ぼうとしたが、清国の抵抗により締結できなかった。
- D アヘン戦争でイギリスに敗れた結果、1842(天保 13)年に南京条約を結び、香港を割譲した。
- E 1858(安政 5)年、アロー戦争の結果として、イギリス・アメリカと天津条約を結んだ。

問 5 下線部(ウ)に関連して、北清事変の前後の出来事①～⑤について、古いものから年代順に正しく配列したものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 28)

- ① 第一次日韓協約の締結
- ② 社会民主党結成
- ③ 北京議定書の締結
- ④ 第一次日英同盟協約締結
- ⑤ 朝鮮の大韓帝国への改名

〔選択肢〕

- A ⑤③②④①
- B ②⑤①③④
- C ⑤③②①④
- D ⑤①③②④
- E ②⑤①④③

2 第一次世界大戦がはじまると、第2次 (5) 内閣や元老らは政治や経済のゆきづまりを開拓する絶好の機会ととらえ、1914(大正3)年、日英同盟協約を口実にいち早く参戦した。

日本は、中国の山東半島や赤道以北の南洋諸島にあるドイツの軍事拠点を占領し、翌1915(大正4)年、袁世凱政権に21か条の要求^(オ)をつきつけた。この要求に対し、中国国内では露骨な内政干渉としてはげしい抗議がおこり、アメリカなどからも強い非難の声があがった。

一方、1916(大正5)年、日本はロシアと第4次日露協約をむすび、満州での既得権益の相互確認と、中国へあらたに進出する国を共同で阻止することを取り決めた。この直後、(5) 内閣は退陣して陸軍大将の寺内正毅が超然内閣を組織した。寺内内閣は、袁世凱の死後、中国政府の実権をにぎった段祺瑞^(カ)に多額の援助をおこなって影響下におこうとした。1917(大正6)年には中国市場の門戸開放・機会均等をアメリカに約束するかわりに、満州での日本の特殊権益をみとめさせる (6) をアメリカとむすんだ。

問6 空欄(5)に入る人物名として、適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号29)

- A 桂太郎
- B 山本権兵衛
- C 大隈重信
- D 西園寺公望
- E 原 敬

問7 空欄(6)に入る用語として、適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号30)

- A 石井・ランシング協定
- B 西・ローゼン協定
- C 桂・タフト協定
- D 山県・ロバノフ協定
- E 小村・ウェーバー協定

問 8 下線部(エ)に関連して、第一次世界大戦に関する記述として、適切でないものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号31)

- A 第一次世界大戦中の1917(大正6)年11月、ロシア革命によって帝政ロシアが崩壊した。
- B バルカン半島でのオーストリア皇太子暗殺事件(サライエヴォ事件)をきっかけに、1914(大正3)年7月、第一次世界大戦へと突入した。
- C 第一次世界大戦後、平和維持のための国際機関として、1920(大正9)年にジュネーヴに国際連盟が設立された。
- D 歴史上初めての世界戦争となった第一次世界大戦は、帝国主義国としての列強が、植民地を含めて世界の再分割をめざした帝国主義戦争でもあった。
- E ドイツ・イタリア・オーストリアの三国協商とイギリス・ロシア・フランスの三国同盟が対立したバルカン半島は、当時「ヨーロッパの火薬庫」とよばれた。

問 9 下線部(オ)に関連して、21か条の要求の文書でないものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 32)

- A 支那国政府ハ独逸國カ山東省ニ關シ條約其他ニ依リ支那国ニ對シテ有スル一切ノ権利利益讓与等ノ処分ニ付日本国政府カ独逸國政府ト協定スヘキ一切ノ事項ヲ承認スヘキコトヲ約ス
- B 中央政府ニ政治財政及軍事顧問トシテ有力ナル日本人ヲ傭聘セシムルコト
- C 満州国ハ将来日滿両国間ニ別段ノ約定ヲ締結セザル限り満州国領域内ニ於テ日本国又ハ日本国臣民ガ從来ノ日支間ノ條約協定其ノ他ノ取極及公私ノ契約ニ依リ有スル一切ノ権利利益ヲ確認尊重スベシ
- D 日本国政府及支那国政府ハ支那国政府カ南満州及東部内蒙古ニ於ケル日本国ノ優越ナル地位ヲ承認スル
- E 両締約国ハ旅順大租借期限並南満州及安奉両鐵道各期限ヲ何レモ更ニ九十九ヶ年ツツ延長スヘキコトヲ約ス

問10 下線部(カ)に関連して、段祺瑞に多額の政治的借款を行ったが、その借款の名前として、適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 33)

- A 加 藤 B 西 原 C 西園寺
D 幣 原 E 原

[V] 次の1と2の文章を読み、以下の設問に答えよ。(解答番号 34~41, 108~109)

1 すでに沖縄戦がはじまっていた 1945(昭和 20) 年 4 月、 (1) 内閣が成立した。 (1) 内閣は、「本土決戦」「一億玉碎」をとなえて、松代大本営の建設をはじめ本土決戦準備を進めたが、国家指導層内部では、5月7日にはドイツが無条件降伏し、沖縄戦の見通しも暗くなつたため終戦を模索する動きがあらわれた。7月26日にはドイツのポツダムで、 (2) の 3 国の名で、日本の無条件降伏を要求するポツダム宣言が発表された。
(7)

アメリカは、戦後政治の主導権を確保し、ソ連参戦以前に日本を降伏させるために、8月6日には広島、9日には長崎に原子爆弾(原爆)を投下した。8日にはソ連が日本に宣戦布告した。

(イ) (1) 内閣は、天皇の権威が維持されている段階で、天皇の命令で戦争を終結するという (3) 内大臣らの提案に沿い、8月9日と14日の御前会議での昭和天皇の決断(聖断)により、ポツダム宣言は天皇の国家統治の大権を否定しないとの解釈のもとに受諾を決定した。連合国に通告、戦争終結は15日正午の天皇による終戦の詔書の放送(玉音放送)により国民に知られた。

問 1 空欄(1)に入る人物名として、適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 34)

- | | | |
|----------|--------|--------|
| A 東久邇宮稔彦 | B 東条英機 | C 小磯国昭 |
| D 鈴木貫太郎 | E 近衛文麿 | |

問 2 空欄(2)に入る3国の組み合わせとして、適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 35)

- A アメリカ・イギリス・ソ連
- B アメリカ・イギリス・フランス
- C アメリカ・イギリス・中華民国
- D アメリカ・ソ連・中華民国
- E アメリカ・フランス・ソ連

問 3 空欄(3)に入る人物名として、適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 36)

- A 木戸幸一
- B 吉田茂
- C 幣原喜重郎
- D 牧野伸顕
- E 鳩山一郎

問 4 下線部(ア)に関連して、ポツダム宣言の文書でないものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 37)

- A 吾等ハ無責任ナル軍国主義カ世界ヨリ駆逐セラルルニ至ル迄ハ平和、安全及正義ノ新秩序カ生シ得サルコトヲ主張スルモノナルヲ以テ日本国民ヲ欺瞞シ之ヲシテ世界征服ノ挙ニ出ツルノ過誤ヲ犯サシメタル者ノ権力及勢力ハ永久ニ除去セラレサルヘカラス。
- B 同盟国ノ目的ハ、日本国ヨリ千九百十四年ノ第一次世界大戦ノ開始以後ニ於テ日本国カ奪取シ又ハ占領シタル太平洋ニ於ケル一切ノ島嶼ヲ剥奪スルコト並ニ満洲、台湾及澎湖島ノ如キ日本国カ清国人ヨリ盗取シタル一切ノ地域ヲ中華民国ニ返還スルコトニ在リ。
- C 「カイロ」宣言ノ条項ハ履行セラルヘク又日本国ノ主権ハ本州、北海道、九州及四国並ニ吾等ノ決定スル諸小島ニ局限セラルヘシ。
- D 日本国軍隊ハ完全ニ武装ヲ解除セラレタル後各自ノ家庭ニ復帰シ平和的且生産的ノ生活ヲ営ムノ機会ヲ得シメラルヘシ。
- E 吾等ハ日本人ヲ民族トシテ奴隸化セントシ又ハ国民トシテ滅亡セシメントスルノ意図ヲ有スルモノニ非サルモ吾等ノ俘虜ヲ虐待セル者ヲ含ム一切ノ戦争犯罪人ニ対シテハ厳重ナル処罰ヲ加ヘラルヘシ。日本国政府ハ日本国国民ノ間ニ於ケル民主主義的傾向ノ復活強化ニ対スル一切ノ障礙ヲ除去スヘシ。言論、宗教及思想ノ自由並ニ基本的人権ノ尊重ハ確立セラルヘシ。

問 5 下線部(イ)に関連して、1945(昭和 20)年 4 月にソ連は日本と結んでいる条約の不延長を通告してきたが、その条約名を解答用紙裏面の解答欄に記入せよ。(解答番号 108)

2 企業が売上げを伸ばしていったため、税収が増えて国家予算が大型化し、池田勇人内閣の所得倍増政策は、大都市だけでなく農村にもおよんでいった。
(イ)

政府は、
(4) 制度のもと、補助金を投入して生産者米価を毎年引き上げていったため、消費者米価を上回るほどになった。1961(昭和 36)年には農業の近代化をすすめるための農業基本法が制定され、農地の区画整理などの農業構造改善事業に多額の補助金が投入されるようになり、また、1960 年代を通じて河川の改修などの公共事業費もおおはばに伸びた。この結果、農家の所得水準は上昇し、地域間の格差は小さくなっていった。

しかし農村では、農家の長男も企業や工場につとめに出でていったため、農業就業人口は急速に減り、農家は後継者難におちいった。農家では、耕運機などの機械を導入して労働を軽減するとともに、農業以外からの収入にたよるようになり、兼業農家が急速に増えていった。また、補助金と公共事業の獲得をめざして、各業界団体が政府や政党に圧力をくわえ、官僚機構と政権政党とのむすびつきは、いっそう密接になっていった。

問 6 空欄(4)に入る用語として、適切なものを漢字四字で解答用紙裏面の解答欄に記入せよ。(解答番号 109)

問 7 下線部(ウ)に関連して、池田勇人内閣に関する記述として、適切でないものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 38)

- A 「寛容と忍耐」をかけ、経済成長優先の政治をおしすすめた。
- B 「政経分離」の方針のもと、中華人民共和国との貿易の拡大をめざして、1962(昭和 37)年、国交のない同国と準政府間貿易(LT貿易)の取決めを結んだ。
- C 1964(昭和 39)年に開催された日本万国博覧会に向けて、同年、東海道新幹線が開通した。
- D 1961(昭和 36)年に、国民皆保険・皆年金を実現した。
- E 1962(昭和 37)年に、新産業都市建設促進法が施行され、全国的な重化学工業化がはかられた。

問 8 下線部(エ)に関連して、戦後の経済成長に関する事柄①～④について、古いものから年代順に正しく配列したものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号 39)

- ① いざなぎ景気
- ② オリンピック景気
- ③ 神武景気
- ④ 岩戸景気

[選択肢]

- A ③④①②
- B ①③④②
- C ③④②①
- D ④③①②
- E ①④③②

問9 下線部(オ)に関連して、1961(昭和36)年の農業基本法以降の日本農業に関する記述として、適切でないものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号40)

- A 米の供給過剰が深刻になり、1970(昭和45)年度から生産調整(減反)政策がはじまった。
- B 日本はアメリカの要求に応じ、1988(昭和63)年、牛肉・オレンジの輸入自由化(1991年実施)を決定した。
- C 1969(昭和44)年に自主流通米制度が導入され、1995(平成7)年には民間の流通を中心とする新食糧法が施行された。
- D 細川護熙内閣は、1993(平成5)年、日本の米市場の部分開放を決定した。
- E 第2種兼業農家の比率は1970(昭和45)年には農家総数の30%に達し、「三ちゃん農業」という言葉が生まれた。

問10 下線部(カ)に関連して、1960(昭和35)年に日本社会党から脱党して結成された党として、適切なものを下記から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。(解答番号41)

- A 社会民主党
- B 公明党
- C 民主社会党
- D 民主自由党
- E 社会民主連合